

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 学校教育を充実し、次世代を育てる	少子高齢化や核家族化、さらには生活様式の多様化等に伴い、地域コミュニティにおける人間関係の希薄化が進んでいます。このような状況においても、青少年にとって、同世代・異世代と過ごすことで、社会生活に必要な基礎的な能力を培い、主体性や協調性など、将来の社会生活に必要な能力を身につける機会の創出に取り組む必要があります。	青少年の成長には、仲間との出会いや、安心して過ごすことができる「居場所」の確保が不可欠です。教育機関や地域団体などと連携し、体験学習活動やボランティア活動等の多様なプログラムを展開することで、地域に参加する機会の創出を図ります。
	施策	2 青少年健全育成		
	施策内容	社会参加の推進		
	その他、拠法令及び分野別計画等	茨城県青少年健全育成等に関する条例		
事務事業名		青少年健全育成活動事業		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	子どもまつりチラシの配布・開催 （R8・9・10）	各小学校や各小学校区の子ども会に協力を依頼して、チラシ配布やまつり当日の運営を行います。	開催回数（回）	2	2	400 千円	千円
②	あすなろの秋まつりレクリエーションコーナー （R8・9・10）	各小学校区の子ども会に協力を依頼して、まつり当日の運営を行います。	開催回数（回）	1	1	180 千円	千円
③	常総市少年の主張大会広報活動 （R8・9・10）	各中学校や団体に協力を依頼し、広報活動を行います。	開催回数（回）	1	1	450 千円	千円
④	常総市少年の主張大会 （R8・9・10）	各中学校に協力を依頼し、大会当日の運営及び集客活動を行います。	開催回数（回）	1	1	450 千円	千円
⑤	リーダー研修会への参加 （R8・9・10）	当該小学校区の子ども会に協力を依頼して、研修会に参加します。	開催回数（回）	1	1	10 千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
子どもまつり （No.①）	まつりへの参加者数	レクリエーションなどの体験の機会を設けることで、地域の子ども会への参加者を増加させます。	250 人	300 人		令和 9 年度 300 人

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	